

労働力調査（基本集計）

2025年(令和7年)2月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6768万人。前年同月に比べ40万人の増加。31か月連続の増加
- ・雇用者数は6152万人。前年同月に比べ64万人の増加。36か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3644万人。前年同月に比べ27万人の増加。16か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2147万人。前年同月に比べ13万人の増加。2か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業（他に分類されないもの）」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.3%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は165万人。前年同月に比べ12万人の減少。2か月ぶりの減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が1万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が1万人の減少。
「新たに求職」が4万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.4%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4035万人。前年同月に比べ47万人の減少。36か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		2月	1月	12月	11月
15歳以上人口	10976	-18	-11	-16	-14
労働力人口	6933	28	65	55	29
就業者	6768	40	65	57	34
男	3681	-2	5	13	8
女	3087	42	60	43	27
自営業主・家族従業者	584	-24	-15	-7	-30
雇用者	6152	64	87	67	67
役員を除く雇用者	5791	40	73	63	60
正規の職員・従業員	3644	27	27	66	65
非正規の職員・従業員	2147	13	46	-4	-6
農業、林業	156	-3	-14	-13	-8
建設業	476	-4	-25	-16	-10
製造業	1054	-12	-14	-21	-36
情報通信業	284	-1	-3	8	17
運輸業、郵便業	330	-18	-10	0	6
卸売業、小売業	1005	-16	10	-9	-4
金融業、保険業	159	0	-3	10	11
不動産業、物品賃貸業	144	10	6	11	16
学術研究、専門・技術サービス業	263	1	8	12	1
宿泊業、飲食サービス業	421	21	22	9	-10
生活関連サービス業、娯楽業	228	8	11	8	4
教育、学習支援業	355	-1	8	21	22
医療、福祉	938	23	32	34	18
サービス業(他に分類されないもの)	482	15	17	25	34
就業率	61.7	0.5	0.6	0.6	0.4
うち15～64歳	79.3	0.7	1.0	0.6	0.5
男	84.1	0.1	0.1	0.1	0.1
女	74.3	1.3	1.7	1.3	0.9
うち20～69歳	81.4	0.8	0.9	0.8	0.7
完全失業者	165	-12	0	-2	-5
非自発的な離職	38	-4	0	-1	-4
うち勤め先や事業の都合による離職	22	-1	2	-3	-3
自発的な離職（自己都合）	73	-1	0	1	-1
新たに求職	45	-4	2	-3	-2
非労働力人口	4035	-47	-77	-69	-43

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		2月	1月	12月	11月
完全失業率	2.4	-0.1	0.0	0.0	0.0
男	2.5	-0.1	0.1	0.0	-0.2
女	2.3	0.0	-0.2	0.1	0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

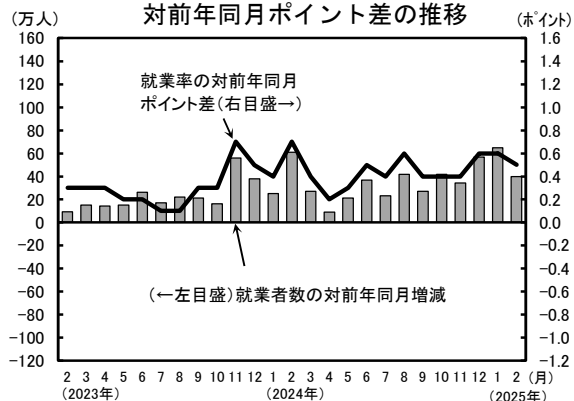
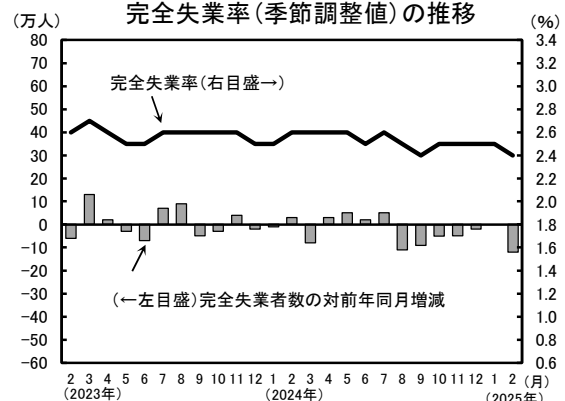


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6768万人。前年同月に比べ40万人(0.6%)の増加。31か月連続の増加。
男性は3681万人。2万人の減少。
女性は3087万人。42万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

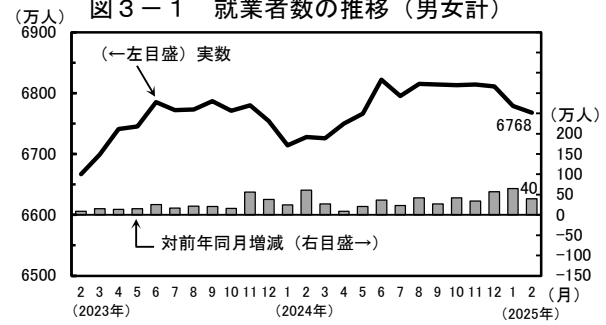
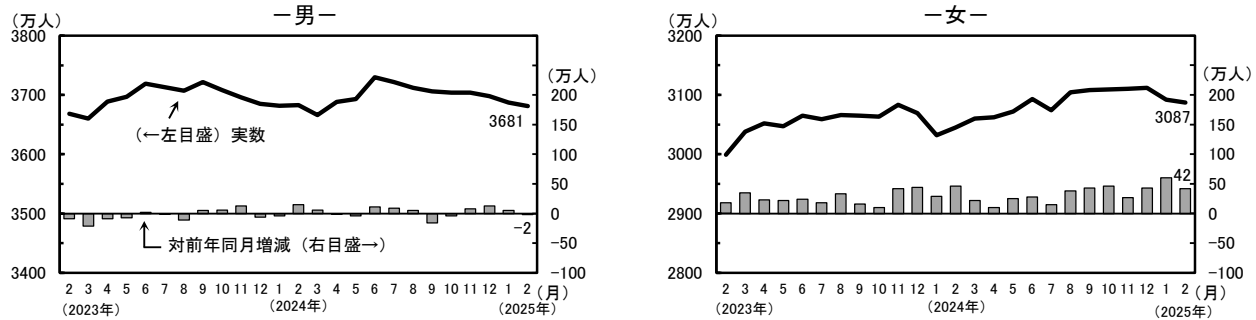


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は584万人。前年同月に比べ24万人(3.9%)の減少
- ・雇用者数は6152万人。前年同月に比べ64万人(1.1%)の増加。36か月連続の増加。
男性は3299万人。6万人の増加。
女性は2853万人。58万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数(万人)

2025年 2月	実数	対前年 同月増減
就業者	6768	40
自営業主・家族従業者	584	-24
雇用者	6152	64
男	3299	6
女	2853	58

3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3644万人。前年同月に比べ27万人(0.7%)の増加。16か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2147万人。前年同月に比べ13万人(0.6%)の増加。2か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.1%。前年同月と同率

表2 雇用形態別雇用者数

(万人、%)

2025年 2月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5791	40	-	3026	-16	-	2765	56	-
正規の職員・従業員	3644	27	62.9	2338	0	77.3	1305	26	47.2
非正規の職員・従業員	2147	13	37.1	687	-17	22.7	1460	30	52.8
パート	1035	0	17.9	135	-5	4.5	899	4	32.5
アルバイト	488	29	8.4	239	10	7.9	249	19	9.0
労働者派遣事業所の派遣社員	153	7	2.6	57	-2	1.9	97	10	3.5
契約社員	269	-15	4.6	147	-10	4.9	122	-5	4.4
嘱託	116	4	2.0	74	1	2.4	41	2	1.5
その他	87	-10	1.5	35	-11	1.2	51	0	1.8

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

図4-1 正規の職員・従業員数の推移

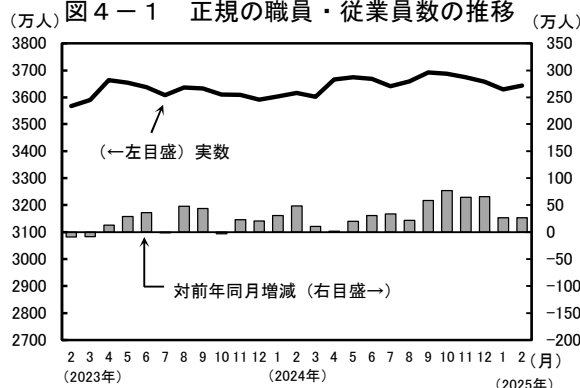
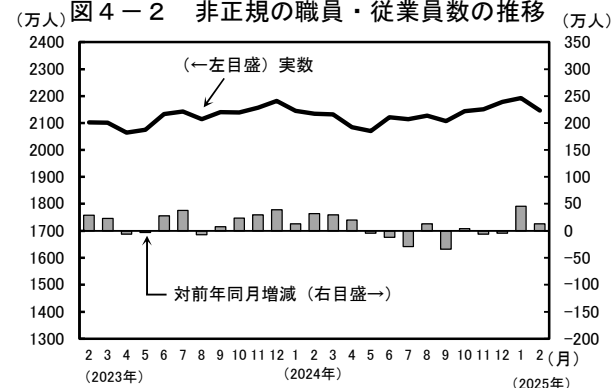


図4-2 非正規の職員・従業員数の推移



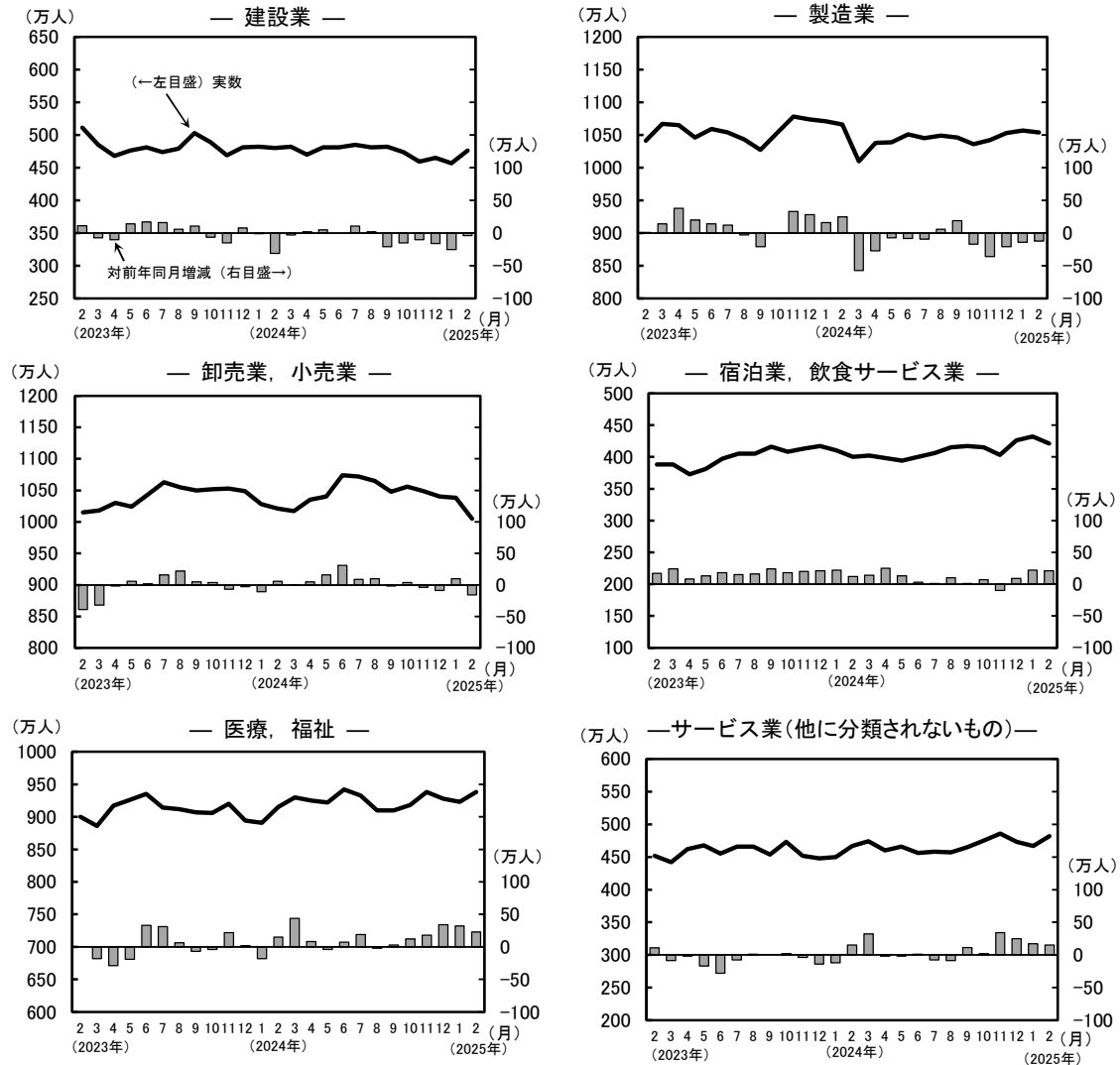
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2025年 2月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	156	6612	476	1054	284	330	1005	159	144	263	421	228	355	938	482
対前年同月 増減	-3	43	-4	-12	-1	-18	-16	0	10	1	21	8	-1	23	15
対前年同月 増減率(%)	-1.9	0.7	-0.8	-1.1	-0.4	-5.2	-1.6	0.0	7.5	0.4	5.3	3.6	-0.3	2.5	3.2

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者率は79.3%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇。
男性は84.1%。0.1ポイントの上昇。女性は74.3%。1.3ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者率は81.4%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び

対前年同月ポイント差の推移

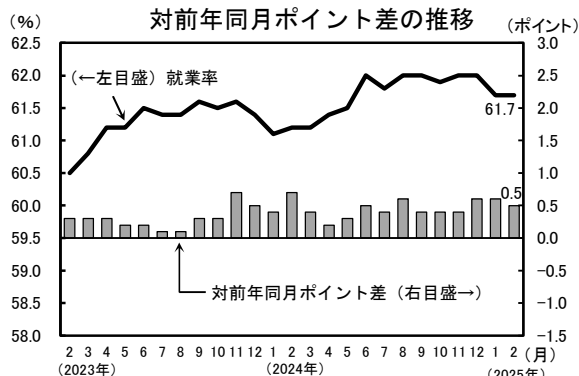
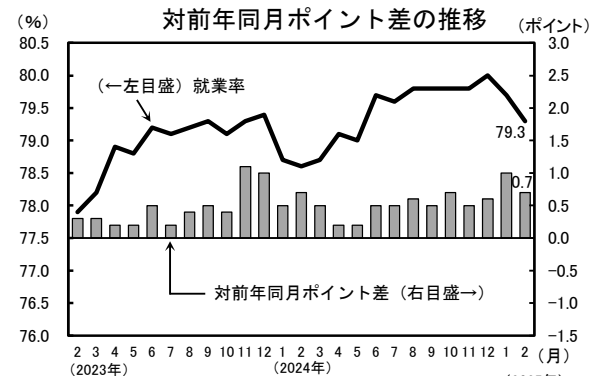


図6-2 就業者率(15～64歳)及び

対前年同月ポイント差の推移



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は165万人。前年同月に比べ12万人(6.8%)の減少。2か月ぶりの減少
- 男性は94万人。前年同月に比べ5万人の減少。女性は71万人。前年同月に比べ7万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

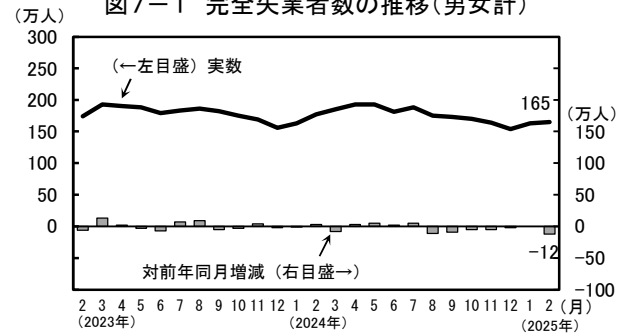
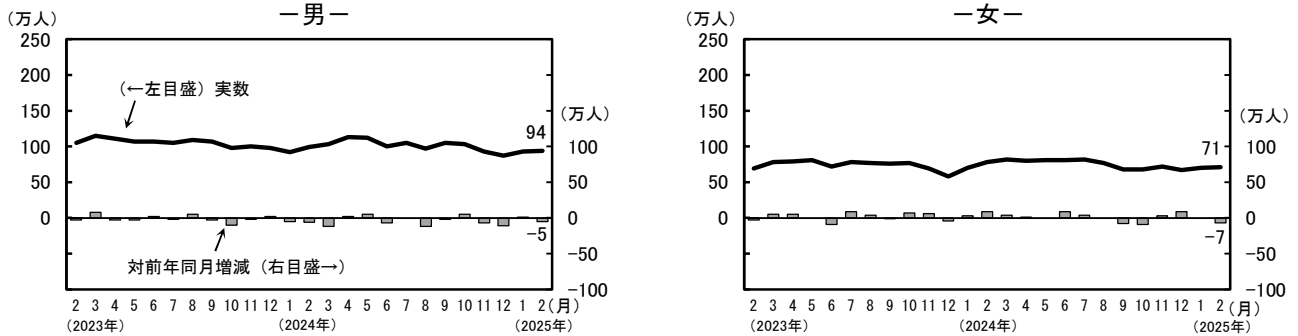


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



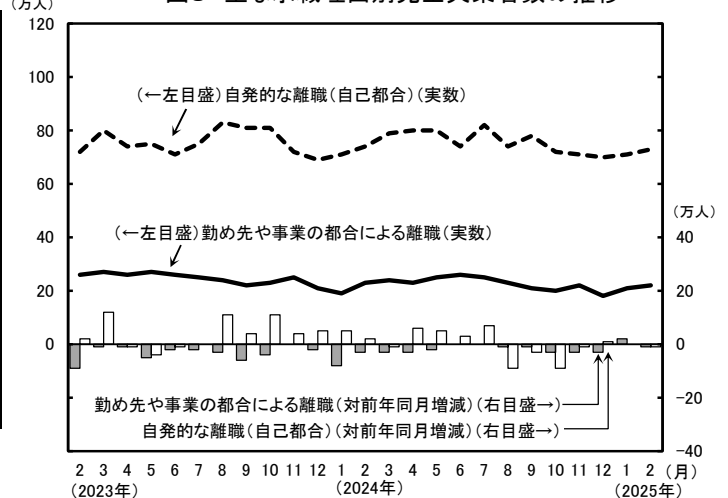
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は22万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は73万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「新たに求職」は45万人と、前年同月に比べ4万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数 (万人)

2025年 2月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	165	-12
仕事をやめたため求職	111	-5
非自発的な離職	38	-4
定年又は雇用契約の満了による離職	16	-2
勤め先や事業の都合による離職	22	-1
自発的な離職(自己都合)	73	-1
新たに求職	45	-4
学卒未就職	6	0
収入を得る必要が生じたから	27	1
その他	13	-5

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「45～54歳」、「55～64歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数 (万人)

2025年 2月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	165	-12	94	-5	71	-7
15～24歳	24	1	13	0	11	1
25～34歳	38	-1	21	2	17	-3
35～44歳	29	-2	15	1	14	-3
45～54歳	32	-3	17	-3	15	0
55～64歳	28	-4	17	-4	11	0
65歳以上	14	-3	11	-2	4	0
(再掲)55～59歳	14	-4	8	-2	6	-2
(再掲)60～64歳	14	0	9	-2	5	1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6816万人。前月に比べ11万人(0.2%)の減少
- ・雇用者数は6176万人。前月に比べ8万人(0.1%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は168万人。前月に比べ6万人(3.4%)の減少
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は2万人(5.4%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は
前月と同数。
「新たに求職」は3万人(6.3%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.4%。前月に比べ0.1ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.5%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
- ・女性は2.3%と、前月と同率

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3991万人。前月に比べ10万人(0.3%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		2月	1月	12月	11月
就業者	6816	-11	13	9	11
男	3701	0	-3	-2	8
女	3117	-8	15	11	3
うち雇用者	6176	-8	19	9	9
男	3303	4	-2	-6	7
女	2874	-13	24	15	2
正規の職員・従業員	3666	9	-26	0	3
非正規の職員・従業員	2152	-27	43	6	-3
完全失業者	168	-6	2	-1	1
男	96	-5	7	-2	-7
女	72	-1	-5	1	7
非自発的な離職	39	2	-3	0	0
自発的な離職(自己都合)	76	0	-1	3	2
新たに求職	45	-3	5	-2	-1
完全失業率	2.4	-0.1	0.0	0.0	0.0
男	2.5	-0.1	0.1	0.0	-0.2
女	2.3	0.0	-0.2	0.1	0.2
非労働力人口	3991	10	-11	-14	-12
男	1508	3	-1	0	-4
女	2483	7	-10	-13	-10

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

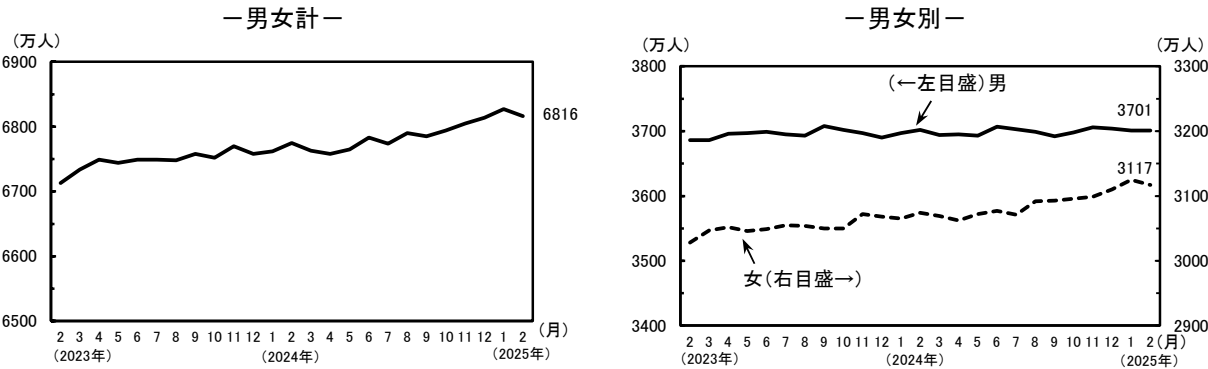


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

